

忘れじの ゆく末までは かたければ  
今日を限りの 命ともがな

滝の音は たえて久しく なりぬれど  
名こそ流れて なほ聞こえけれ

ありま山 猪名の笹原 風吹けば  
いでそよ人を 忘れやはする